

別 紙

公開概要書

受付日	令和 6 年 8 月 7 日	回答日	令和 6 年 8 月 20 日	担当課	秘書課
意見等の内容	益田から津和野まで電車で通学しているが、益田駅には駅員さんがいない時間帯があり、津和野駅は駅員さんが居ない。 駅員さんがいる時間帯は、駅員さんに定期を見せるか切符又はお金を箱に入れるが その箱も分かりにくく、駅員さんがいない時、どうすれば良いか分からない観光客の方などをよく見かける。 周りには駅員さんもないので、周りの方に助けを求めても海外の方ならコミュニケーションを取るのも難しい。それに駅員さんがいない時は、改札を通る際、定期を見せないし、箱にお金や切符を入れたか確認できない状態なので、悪く言えば無賃乗車も出来てしまう。 そこで、各駅に駅員さんの配置をお願いしたい。もしくは、定期の中にお金を入れ、降りる時にかざすと通れると言ったような改札の設置をしていただきたい。そうする事で、無賃乗車も防ぐことができ、観光客の方も、SUICA などに予めお金を入れておけば防ぐことが出来る。				
回答の内容	J R 駅の無人化に関しましては、所有者である西日本旅客鉄道株式会社の所管事項となっております。 益田駅等の現状についてですが、ローカル線を取り巻く状況は、新型コロナウイルス感染症の影響や公共交通利用人口の減少に伴い、厳しい状況が続いているため、駅や時間帯によっては、改札対応の駅員が不在となることもあるとのことでありました。 しかしながら、益田市にアクセスする交通機関の利用率や利便性の向上は、大変重要であり、市に訪れる方々にとっての魅力あるまちづくりを推進していくうえでも必要であると考えております。 市としましても、鉄道路線の利用促進を行うとともに、様々な機会をとらえて、駅の利便性の向上に向けて要望してまいりたいと思いますので、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。				